

柳沢地域幸せづくり活動プラン ～人々が集い、 ほっとするふるさと 柳沢～

私たちの地域（地域の概要）

私たちの地域は、岩手山東南部に位置し、山麓の丘陵地は戦後に開拓され、現在広大な森林を背景に公共牧野や飼料畑が広がり、酪農が盛んな地域です。近年は山麓の自然に魅力を感じた工芸家に移り住み、木工、陶器などの工芸品の生産も行われています。

地域で、県道沿線の紅山桜並木や唐松並木、またカタクリ、水芭蕉などの生息地の保全など地域景観の形成に取り組み、住民の憩う場の創出に努めています。



目指す！
地域の姿

岩手山の麓で人々が集い、
ほっとするふるさと森と酪農の柳沢

☆柳沢地域づくり懇談会
(柳沢自治会)

【計画期間：平成27年度～平成34年度】

1 地域の宝物

私たちの地域には、自然・歴史・文化に育まれた伝統芸能・食文化・景観・自然環境など、みんなで守り育て、次の世代に継承したい宝物があります。



岩手山（春子谷地、馬返し）



豊かな水資源（湧口・馬返し）



旧街道



岩手山神社と杉木立



げんまん柳沢



新鮮な野菜販売所（日曜朝市）

2 地域情報

私たちが暮らしている地域の人口・世帯数・年代別人口や産業別人口、地域の様々なサービス施設の情報を地域のみんなで共有し、私たちの幸せ地域づくり活動に活用しましょう。

■ 柳沢地域の情報

	柳沢地区		滝沢市		摘要	
	人(世帯)	割合	人(世帯)	割合		
1 人口	963	1.7%	55,170		H26.10末	
2 世帯数	381	1.7%	21,931		H26.3末	
高齢者世帯	92	24.1%	3,947	18.0%	(全市から自衛隊等を除く)	
うち高齢者1人世帯	58	15.2%	2,135	9.7%		
3 産業別人口	502	1.9%	26,478		H22 国勢調査	
1次産業	103	20.5%	1,374	5.2%		
2次産業	118	23.5%	5,683	21.5%		
3次産業	281	56.0%	19,421	73.3%		
4 年代別人口	963	1.8%	54,207		H26.10末(全市から自衛隊等を除く)	
すこやか世代	0~5	27	2.8%	2,561		4.7%
学び・成長世代	6~17	100	10.4%	6,735		12.4%
自立世代	18~34	151	15.7%	10,086		18.6%
子育て世代	35~49	172	17.9%	11,419		21.1%
充実世代	50~64	247	25.6%	11,491		21.2%
円熟世代	65~	266	27.6%	11,915		22.0%

■ 柳沢地域公共施設情報 (※印のあるところは指定避難所です。)

施設名	住所	連絡先	施設名	住所	連絡先
※柳沢小中学校	柳沢1171	688-2221	滝沢清掃センター	大石渡332-2	688-2464
※柳沢地区コミュニティセンター	大石渡1522-6	688-6660	※北部コミュニティセンター	巣子148	688-5111

3 私たちの地域の課題

私たちが住み続けていくためには、生活環境を維持・向上を目指して、地域が主体となって地域の課題を解決するとともに、地域と行政が連携して取り組む必要があります。

地域整備の課題（地域と行政の連携、行政の検討課題）

- ▶ 1. 広い地域なので各地域の核となる集会施設整備が望まれます。
- ▶ 2. 地域の農産物を加工し販売できる施設が必要です。
- ▶ 3. 観光客が立ち寄れる場所の整備が必要です。
- ▶ 4. 地域内の防犯灯の早期LED化を推進します。
- ▶ 5. 市街地との公共交通について検討します。

地域活動の課題（地域で取り組む課題）

- ▶ 1. 地域づくりの情報を共有し地域活性化を図ります。
- ▶ 2. 地域ぐるみで高齢者・要支援者の見守り活動に取り組みます。
- ▶ 3. 地域内公共交通のあり方についてのニーズ調査を検討します。
- ▶ 4. 岩手山の麓に広がる美しい景観の保全活動を推進します。
- ▶ 5. 地域への交流人口を増やす取組を継続します。

4 幸せづくり計画

① 地域づくりの基本方針

私たちの地域の目指す姿を実現するために、住民・自治会・関係団体などと行政が連携・協働して、地域づくりを推進していきます。

基本方針 1

地域の歴史や技を伝えながら、住民の結びつきを大切に交流を進め、
暮らしやすい地域を築こう

- ▶ 1. 通学時にスクールガード活動など交通安全指導を行います。
- ▶ 2. 景観パトロールなどを行い地域の力で美しい景観を守ります。
- ▶ 3. 清掃センターと協働でゴミの不法投棄を減らします。
- ▶ 4. 有害図書販売機は地域に不要である意思を表示します。
- ▶ 5. 総合学習の食育授業に出向き世代間交流を行います。
- ▶ 6. 地域資源を活用し伝統文化に触れ合う機会を提供します。
- ▶ 7. 地域内の協働で見守り体制を確立し、安心安全な地域をつくります。

基本方針 2

雄大な岩手山麓の景観や地域の達人など、地域の宝物を活かして、
地域住民や来訪者も楽しめる地域にしよう

- ▶ 1. グリーンツーリズム、日曜朝市など交流人口を増やす取り組みを行います。
- ▶ 2. 紅山桜の里をピーアールできるイベント等を企画します。
- ▶ 3. 岩手山麓柳沢地域景観形成住民協定「げんまん柳沢」の活動を継続し、環境保全に取り組みます。
- ▶ 4. 他の岩手山麓地域と連携を図り地域の魅力をピーアールします。

基本方針3

豊かな地域資源の有効活用を図りながら、
農業の高度化や観光との連携を進め、地域の産業を活性化しよう

- ▶ 1. ガーデニングや家庭菜園に地域の堆肥を活用します。
- ▶ 2. 新鮮な野菜や地域内の逸品の購入について取り組みます。
- ▶ 3. 他の地域へ地域産品のピーアール活動を行います。
- ▶ 4. 地域活動には地元企業から商品を購入します。

4 幸せづくり計画

②地域の幸福環境要素と活動モデル

私たちの地域で幸せに暮らすために、各世代が幸福実感一覧表から象徴的要素・象徴指標を選択し、幸福を実感できる地域を実現するための活動モデルとそれを推進する活動団体・組織を明らかにします。

☆すこやか世代（0～5歳）

- ①幸福感を育む象徴的要素
親以外に（子どもの）世話をしてくれる人がいること
- ②象徴指標
子どもを安心して預けられる相手がいる親の割合
- ③活動モデル
子育て世代が気軽に集まれる機会を地域でつくる
- ④どのように具体的に取り組むか
地域の行事にご近所さんを誘ってみる
- ⑤活動団体・組織
保育園、亀鶴会、子ども会育成会、自治会 ほか

☆学び・成長世代（6～17歳）

- ①幸福感を育む象徴的要素
（子どもが）悩みを相談できる相手や機会を持っていること
- ②象徴指標
子どもが悩みを相談できる相手がいると感じる人の割合
- ③活動モデル
親などが子どもの悩みを知る・学ぶ機会を地域で設ける
- ④どのように具体的に取り組むか
一日の出来事を家族で話す時間をつくる
- ⑤活動団体・組織
小中学校、PTA、子ども会育成会、自治会 ほか

☆自立世代（18～34歳）

- ①幸福感を育む象徴的要素
地域の皆さんと交流の機会があること
- ②象徴指標
地域のお祭りや行事に参加した回数
- ③活動モデル
地域のお祭りやサークルなどに参加する
- ④どのように具体的に取り組むか
盆踊り大会や冬まつりに行ってみる
- ⑤活動団体・組織
自治会 ほか

☆子育て世代（35～49歳）

- ①幸福感を育む象徴的要素
 - ・子どもたちの成長を確認できること
 - ・子どもたちが地域で遊んだり、学んだりする機会に恵まれていること
- ②象徴指標
 - ・子どもとの会話の時間（1週間）
 - ・参加したいと思える地域行事の数
- ③活動モデル
 - ・育児について相談・助言してくれる相手を持つ
 - ・PTAや子ども会に積極的に関わる
- ④どのように具体的に取り組むか
 - 小中学校や地域のイベントに参加し交流を深める
- ⑤活動団体・組織
 - 小中学校、PTA、子ども会育成会、まちづくり推進委員会、自治会 ほか

☆充実世代（50～64歳）

- ①幸福感を育む象徴的要素
 - 世代を超えて交流する機会があること
- ②象徴指標
 - ここ1年で地域活動に参加した人の割合
- ③活動モデル
 - 自治会活動など地域活動に参加する
- ④どのように具体的に取り組むか
 - 地域のイベントに参加し交流を深める
- ⑤活動団体・組織
 - 地域まちづくり推進委員会、げんまん柳沢、自治会 ほか

☆円熟世代（65歳～）

- ①幸福感を育む象徴的要素
 - いざという時にも、助け合える繋がりがあること
- ②象徴指標
 - いざという時に、頼れる相手がいる人の割合
- ③活動モデル
 - 高齢者のネットワークを築く
- ④どのように具体的に取り組むか
 - ピンコロクラブに参加する
- ⑤活動団体・組織
 - 地域まちづくり推進委員会、亀鶴会、消防団、自治会

地域の幸福環境要素と活動モデル一覧表

ライフ ステージ	幸福感を育む 象徴的要素	象徴指標	活動モデル	どのように具体 的に取り組むか	活動団体 ・組織
すこやか世代 (0～5歳)	親以外に、(子ども)の世話をしてくれる人がいること	子どもを安心して預けられる相手がいる親の割合	子育て世代が気軽に集まれる機会を地域でつくる	地域の行事にご近所さんを誘ってみる	保育園、亀鶴会、育成会、自治会 ほか
学び 成長世代 (6～17歳)	(子どもが)悩みを相談できる相手や機会があること	子どもが悩みを相談できる相手がいると感じる人の割合	親などが子どもの悩みを知る・学ぶ機会を地域で設ける	一日の出来事を子どもと話す時間をつくる。	小中学校、PTA、育成会、自治会 ほか
自立世代 (18～ 34歳)	地域の皆さんと交流の機会があること	地域のお祭りや行事に参加した回数	地域のお祭りやサークルなどに参加する	盆踊り大会や冬まつりに行ってみる	自治会
子育て世代 (35～ 49歳)	i 子どもたちの成長を確認できること ii 子どもたちが地域で遊んだり、学んだりする機会に恵まれていること	i 子どもとの会話の時間(1週間) ii 参加したいと思える地域行事の数	i 育児について相談・助言してくれる相手を持つ ii PTAや子ども会に積極的に関わる	小中学校や地域のイベントに参加し交流を深める	小中学校、PTA、育成会、地域まちづくり推進委員会、自治会 ほか
充実世代 (50～ 64歳)	世代を超えて交流する機会があること	ここ一年で地域活動に参加した人の割合	自治会活動など地域活動に参加する	地域のイベントに参加し交流を深める	地域まちづくり推進委員会、げんまん柳沢、自治会 ほか
円熟世代 (65歳～)	いざという時にも、助け合える繋がりがあること	いざという時に、頼れる相手がいる人の割合	高齢者のネットワークを築く	ピンコロクラブに参加する	地域まちづくり推進委員会、亀鶴会、消防団、自治会 ほか

5 私たちのあゆみ
(活動記録)

私たちが「滝沢地域デザイン」をもとに2000年から地域の資源を活用し、地域の課題を解決するために、地域のみなさんとの連携・協働によって様々な地域づくりに取り組んできました。その活動記録を私たちのあゆみとしてまとめました。

年月日	主要な活動の記録
2002年〔H14年〕	<ul style="list-style-type: none"> 柳沢地域まちづくり推進委員会設立（コミュニティ、うるおい、土地の活用と保全交通部会）
2003年〔H15年〕	<ul style="list-style-type: none"> うるおい部会による「ホタル観察会」開始
2004年〔H16年〕	<ul style="list-style-type: none"> 景観形成住民協定づくり事業（景観形成住民協定の理解促進） 自然環境の創造事業（広葉樹植林による森林の維持保全）
2005年〔H17年〕	<ul style="list-style-type: none"> 景観形成住民協定づくり事業（柳沢点検ウォーキング、勉強会、アンケート実施） 自然環境の創造事業（馬返しキャンプ場南東斜面へ植樹）
2006年〔H18年〕	<ul style="list-style-type: none"> 景観形成住民協定づくり事業（住民協定の素案作成） 岩手山麓柳沢地域景観形成住民協定げんまん柳沢を住民208戸、事業者36社、不在地主13名で締結 自然環境の創造事業（相の沢牧野内の未利用地に広葉樹植林～H24植樹終了以降下草刈り等樹木の管理実施）
2008年〔H20年〕	<ul style="list-style-type: none"> 遊休農地を活用した大豆の特産品化事業（大豆の生産から豆腐作りやみそ作りを実施）
2009年〔H21年〕	<ul style="list-style-type: none"> 遊休農地を活用した大豆の特産品化事業（管理機を購入し、遊休農地を活用した大豆の栽培に役立てる） 掲示板設置事業（地域内22箇所のごみ集積所にコミュニティ掲示板を設置し情報共有の促進を図る）
2010年〔H22年〕	<ul style="list-style-type: none"> 遊休農地を活用した大豆の特産品化事業（特産品化を見据え豆腐や味噌を生産） 市民農園「クラインガルテン柳沢」開設

2011年〔H23年〕	<ul style="list-style-type: none"> 柳沢ツーリズムの会体験メニュー確立事業（交流人口増を目指し、地域で実施できる体験メニューの研究）
2012年〔H24年〕	<ul style="list-style-type: none"> 柳沢ツーリズムの会体験メニュー確立事業（小学生民泊体験をジャガイモの栽培、収穫、調理を組合せて実施等） 柳沢ICT普及活用支援事業（パソコン等簡単な操作方法の相談会開催）
2013年〔H25年〕	<ul style="list-style-type: none"> 柳沢ツーリズムの会体験メニュー確立事業（下駄作り、そば打ち、箸づくり、草木染） 柳沢ICT普及活用支援事業（ITサロン開設） 馬返しおもてなし事業（馬返し登山口の東屋でそば・コーヒーを提供）
2013年〔H25年〕	<ul style="list-style-type: none"> 柳沢ICT普及活用支援事業（ITサロン・講習会開設） 「柳沢日曜朝市」で体験メニューを実施 現在まちづくり推進委員会はコミニティ部会、ツーリズム部会、大豆部会、ほたる部会で活動

柳沢地域づくり懇談会

柳沢自治会役員、柳沢地域まちづくり推進委員会、柳沢保育園、柳沢小中学校、小中学校PTA、子ども会育成会、防犯交通安全協会、桜の会、朝市の会、げんまん柳沢、老人クラブ、大石渡農業振興推進組合、農業委員、児童民生委員、市議会議員、(順不同)

